



# ふくしまっ子 10万人の笑顔プロジェクト 笑顔プロジェクト

# 1

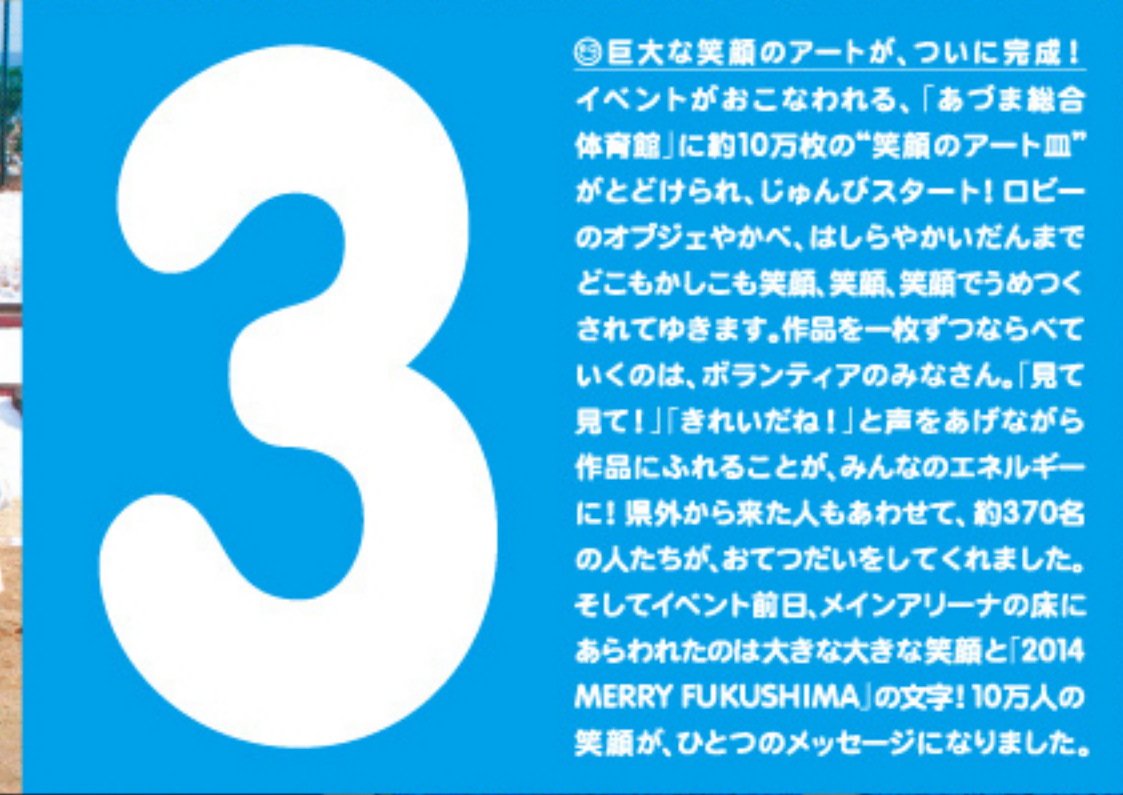
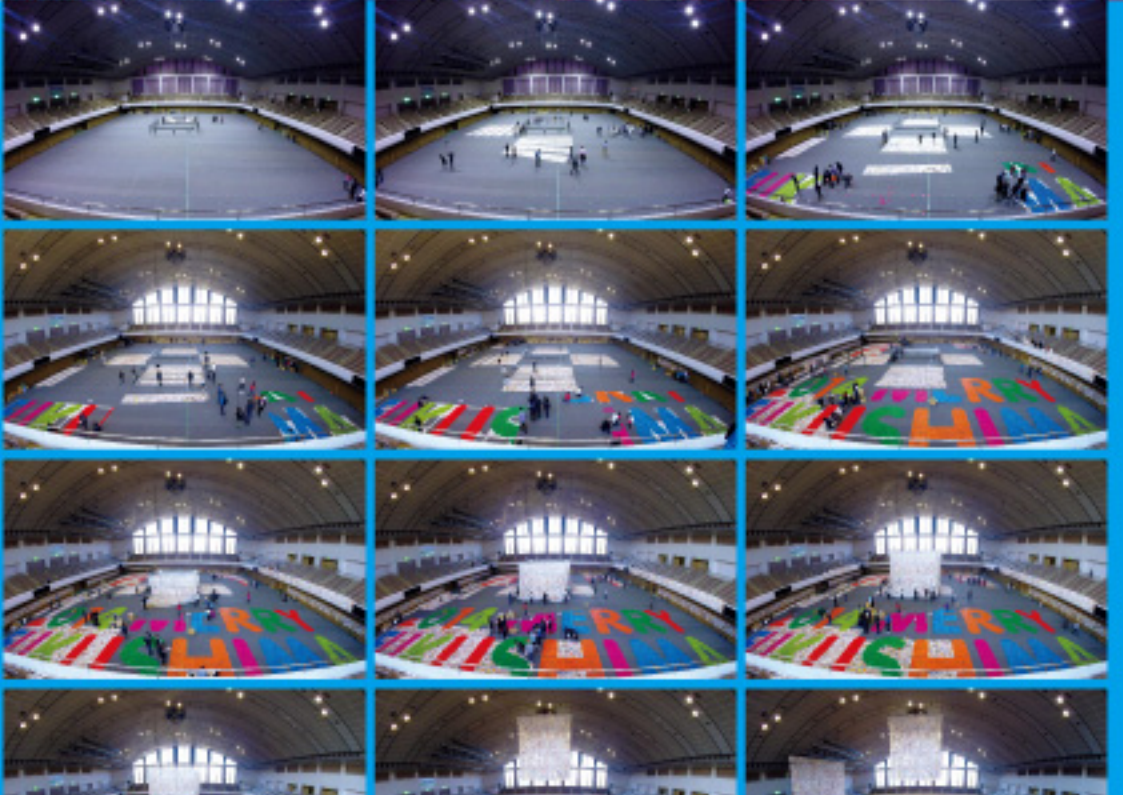
◎ふくしまっ子10万人の笑顔プロジェクト  
東日本大震災から3年、「希望をもって  
みんなで前にすすもう」というメッセージ  
を発信するため、福島県の民間テレビ4局  
(FTV・FCT・KFB・TUF)が協力しあって  
“ふくしまっ子10万人の笑顔プロジェクト”  
がはじまりました。県内の小学生約10万  
人の、笑顔の作品をあつめてつくるのは、  
誰も見たことのない大きなアート空間。  
デザインには「福島こそ、みんなが笑顔で  
過ごせる場所なのだ」という思いがこめ  
られています。ふくしまっ子の笑顔は  
未来の希望!一人ひとりの力は小さく  
ても、10万人がいっしょに笑えば、その力  
は大きくなり、世界中につたわります。  
さあ、みんなで笑顔をとどけましょう!

# ふくしまっ子 10万人の笑顔プロジェクト



# 2

◎県内の小学生たちによる、笑顔づくり  
はじめに“笑顔のアート皿”をつくったの  
は、双葉郡広野町立広野小学校・須賀川市  
立第一小学校・西会津町立西会津小学校  
のみなさん。目とじて、たいせつな人の  
笑顔イメージして…ともだちの笑顔、  
かぞくの笑顔、目からビームを出してい  
る笑顔まで!十人十色の笑顔をつくっ  
てくれました。そして、その3校につぎ  
県内の、ほとんどの小学校が参加して  
プロジェクトをもちあげました。10万人  
がいっしょにひとつのものをつくり上  
げるのは、子どもたちも先生もはじめて  
のことです。これからなにがおきるの!?  
ドキドキワクワクしながら作品をつくる  
子どもたちは笑顔にあふれていました!



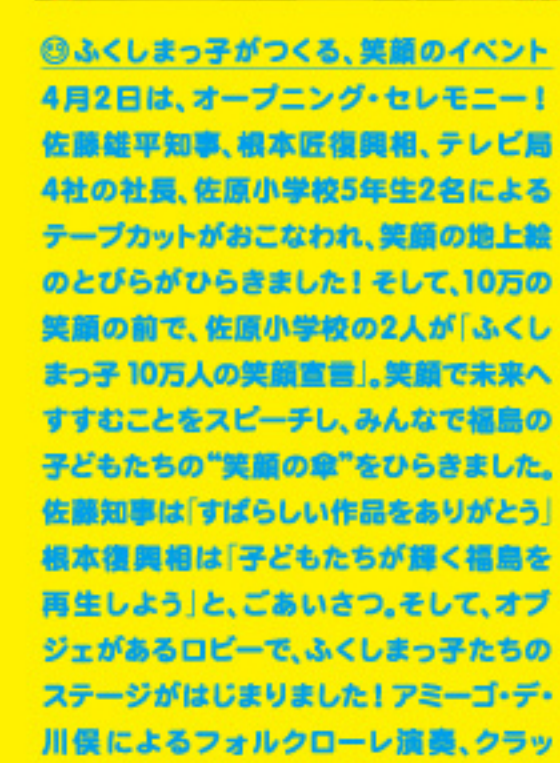
# 3

◎巨大な笑顔のアートが、ついに完成!  
イベントがおこなわれる、「あづま総合  
体育館」に約10万枚の“笑顔のアート皿”  
がどけられ、じゅんぴスタードロビー  
のオブジェやかべ、はしらかいだんまで  
どこかしこも笑顔、笑顔、笑顔でうめつ  
かれてゆきます。作品を一枚ずつならべ  
ていくのは、ボランティアのみなさん。「見  
て見て!」「きれいだね!」と声をあげながら  
作品にふれることが、みんなのエネルギー  
に!県外から来た人もあわせて、約370名  
の人たちが、おてつたいをしてくれました。  
そしてイベント前日、メインアリーナの真  
ん中であられたのは大きな笑顔と「2014  
MERRY FUKUSHIMA」の文字!10万人の  
笑顔が、ひとつのメッセージになりました。

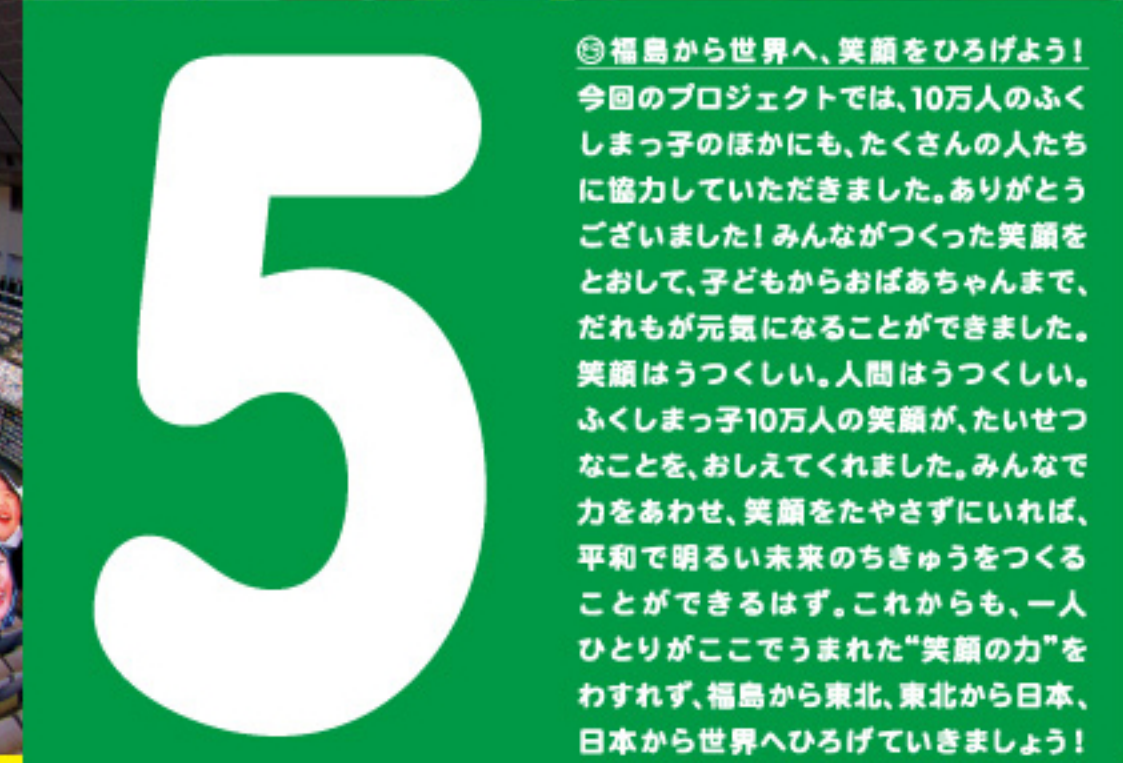


# 4

◎10万人の笑顔のアート空間へようこそ!  
いよいよイベントの日がやってきました。  
プロジェクトに参加してくれた子どもたち  
やその家族、たくさんの友があづま総合  
体育館に集まりました。ロビーでは、高さ  
約4メートルのオブジェがおてつたい!  
メインアリーナにはタテ約50メートル、  
ヨコ約40メートルのゆかに、ぎっしりと  
作品がならべられ、大きな笑顔が描かれ  
ています。かべやゆすり、てんじょうまでも  
おいとく笑顔の空間に、おてつた人は  
「元気がでた!」「福島の子どもたちはこ  
いと、笑顔をもらっていました。学校ごと  
にならべられた笑顔の中に、自分の作品  
を買った人も!3日間で、約1万3,000人に  
ふくしまっ子の笑顔をおみていただきました。



◎ふくしまっ子がつくる、笑顔のイベント  
4月2日は、オープニング・セレモニー!  
在籍最年長、橋本真優、テレビ第  
4社の社員、在籍小学校5年生2名による  
テープカットがおこなわれ、笑顔の地上舞  
のどびらがひらきました!そして、10万人  
の笑顔の前で、在籍小学校の2人が「ふく  
しまっ子10万人の笑顔宣言」を朗読して  
くれました。笑顔で未来を  
つくることをスピーチし、みんなで福島  
の子どもたちの“笑顔の夢”を語りまし  
た。笑顔宣言は「すばらしい作品をありが  
と!橋本真優は「子どもたちがよく笑顔  
を再生しよう」と、ごあいさつ。そして、オブ  
ジェがあるロビーで、ふくしまっ子たちの  
ステージがはじまりました!アミーゴ・デ  
川原によるフォルクローレ演奏、クラッ  
プによるデアンダンス、演劇一輪車クラブ  
の一輪車ダンスをみて、みんなニコリ。  
4月3日は、安藤三雄婦人児童さんが  
真子、「一つ一つの笑顔が幸せゆたかと  
元気や笑顔という子どもたちのメッセ  
ージを届けた」と、笑顔でお話しになり  
ました。さらに、真子ダンス・カルチャーパーク、  
須賀川小学校合唱団、FTGジュニアオー  
グストラの、心のこもったパフォーマンス  
に子どもから大人まで、リズムのつ  
まみれ、まさに笑顔の未来のあるべきです。  
ふくしまっ子たちの笑顔が、笑顔をふや  
す「MERRY FUKUSHIMA」そのものでした。



◎福島から世界へ、笑顔をひろげよう!  
今回のプロジェクトでは、10万人のふく  
しまっ子のほかに、たくさんの人々に  
協力していただきました。ありがとう  
ございました!みんながつくった笑顔  
をとおして、子どもからおばあちゃんまで、  
だれもが元気になることができました。  
笑顔はうつくしい、人間はうつくしい。  
ふくしまっ子10万人の笑顔が、たいせつ  
なことを、おしえてくれました。みんな  
で力をあわせ、笑顔をつたえれば、  
平和で明るい未来のちきゅうをつくる  
ことができるはず。これからも、一人  
ひとりがこころを「笑顔の力」を  
わすれず、福島から東北、東北から日本、  
日本から世界へひろげていきましょう!

◎プロジェクト・ヒストリー2014  
2.05 / 双葉郡広野町立広野小学校、須賀川市立第一小学校にてワークショップ実施  
2.12 / 西会津町立西会津小学校にてワークショップ実施  
2.19 / 福島県庁にて記者発表。県内の小学校で「笑顔」づくりがはじまる  
3.13 / 会場あづま総合体育館にトラック4台分の作品が運び込まれる  
3.22 / 1階ロビーの展示準備開始  
3.26 / あづま総合体育館1階ロビーにて、笑顔のオブジェ展示開始  
3.29 / メインアリーナの展示準備開始  
4.02 / イベント開催(オープニングセレモニー)  
4.04 / イベント終了

主催 / ふくしまっ子10万人の笑顔プロジェクト実行委員会  
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、福島県  
共催 / 福島県都市公園・緑化協会  
後援 / 復興庁 福島復興局、福島県教育委員会  
監修 / 水谷孝次(水谷事務所) デザイン(空間・グラフィック) / MERRY PROJECT

# 5